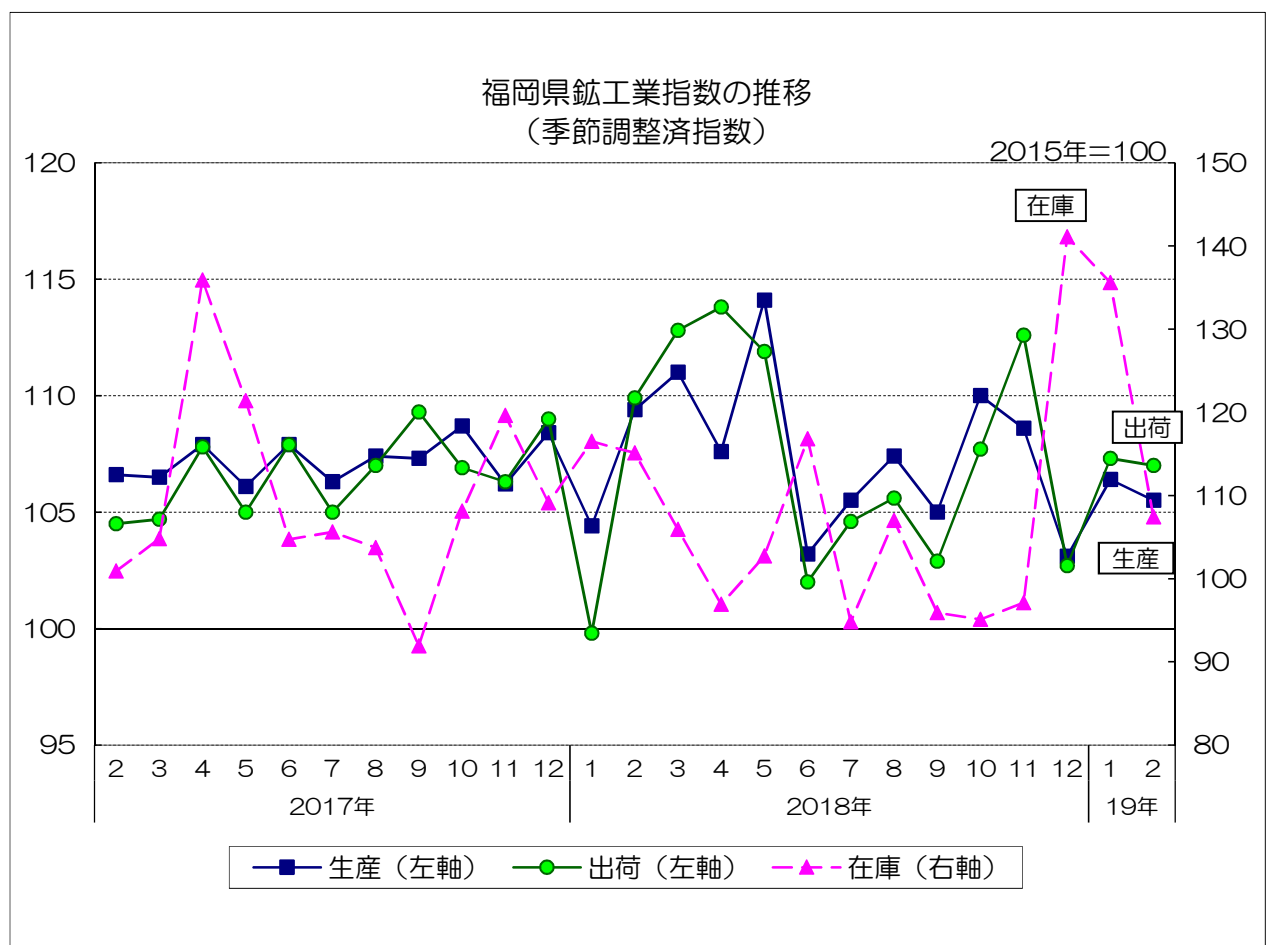


平成27（2015）年基準
福岡県鉱工業指数月報
（2019年2月）



福岡県鉱工業指数 利用上の注意

1. 基準年次
平成27年（2015年）を基準年とする。
2. 作成の範囲
日本標準産業分類の鉱業及び製造業を基礎とした産業の生産指数（付加価値額ウェイト）、生産者出荷指数及び生産者製品在庫指数について、原指数と季節調整済指数を作成した。
3. 分類
日本標準産業分類を基本とした業種分類と、採用品目の用途により財別に格付けした特殊分類の2通りの方法によっている。
4. 採用品目
生産指数は150品目、生産者出荷指数は149品目、生産者製品在庫指数は93品目である。
5. ウェイト
生産、出荷及び在庫指数の各品目のウェイトは、基準年次の付加価値額、生産者出荷額及び生産者製品在庫指数の鉱工業全体に対する一万分比である。
6. 作成の方法
総合算式は、基準時固定加重算術平均法（ラスパイレス算式）である。
7. 季節調整
季節調整の方法は、センサス局法を使用している。
季節調整済指数とは、原指数を季節指数で割ることによって、季節変動を除去した系列のことである。
8. 統計表中の符号
「-」：該当する数値がない場合
「O.O」：数値が単位未満の場合
「▲」：マイナスの場合
「x」：秘匿の場合
9. 資料
経済産業省生産動態統計調査、その他既存の資料及び県調査による。

2019年2月の鉱工業指数

概 況

○ 2019年2月の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前月比0.8%低下の105.5、出荷が同0.3%低下の107.0、在庫が同20.8%低下の107.4となった。

(1) 生産			
季節調整済指数	: 105.5で前月比0.8%低下	(2か月ぶりの低下)	
原指数	: 103.6で前年同月比3.5%低下	(2か月ぶりの低下)	
(2) 出荷			
季節調整済指数	: 107.0で前月比0.3%低下	(2か月ぶりの低下)	
原指数	: 106.3で前年同月比2.7%低下	(2か月ぶりの低下)	
(3) 在庫			
季節調整済指数	: 107.4で前月比20.8%低下	(2か月連続の低下)	
原指数	: 102.3で前年同月比6.7%低下	(3か月ぶりの低下)	

○ 前月比（季節調整済）	[上昇]	[横ばい]	[低下]
生産（19業種中）	: 8業種	0業種	11業種
出荷（19業種中）	: 10業種	2業種	7業種
在庫（18業種中）	: 8業種	1業種	9業種

(1) 九州・全国との比較

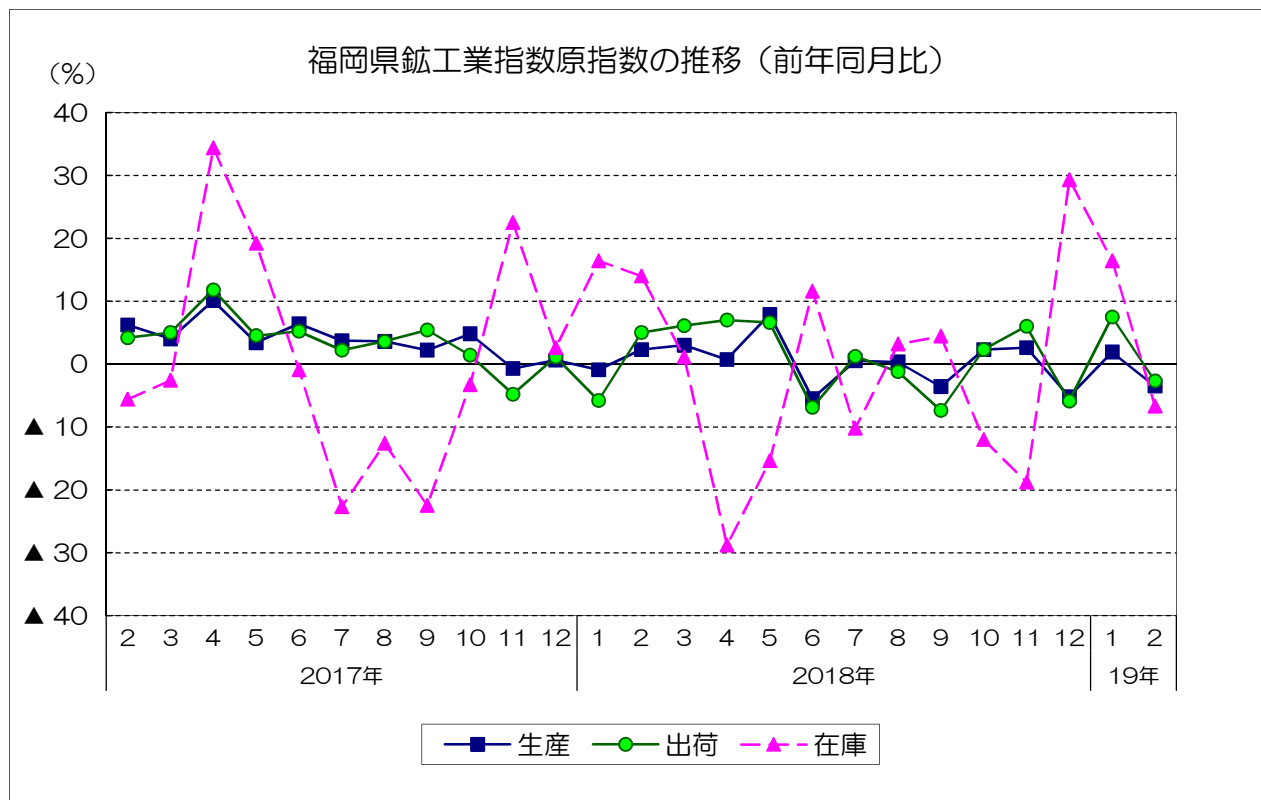
(2015年=100)

		季節調整済指数		原 指 数	
			前月比%		前年同月比%
福 岡 県	生 産	105.5	▲ 0.8	103.6	▲ 3.5
	出 荷	107.0	▲ 0.3	106.3	▲ 2.7
	在 庫	107.4	▲ 20.8	102.3	▲ 6.7
九 州	生 産	107.1	2.5	102.8	▲ 0.2
	出 荷	105.0	0.7	102.1	▲ 1.2
	在 庫	100.1	▲ 5.1	101.8	1.7
全 国	生 産	102.8	0.7	99.9	▲ 1.1
	出 荷	102.2	1.6	99.6	▲ 0.3
	在 庫	102.4	0.4	103.6	1.4

(2) 前月比（季節調整済）での上昇低下（生産指数のみ）

上昇に寄与した業種	低下に寄与した業種
電子部品・デバイス工業 汎用・生産用機械工業 印刷業 鉄鋼業 窯業・土石製品工業 木材・木製品工業 パルプ・紙・紙加工品工業 鉱業	金属製品工業 ゴム製品工業 食料品・たばこ工業 輸送機械工業 化学工業 プラスチック製品工業 電気機械工業 家具工業 繊維工業 石炭製品工業 非鉄金属工業

(3) 原指数の推移



(4) 四半期別指数の推移

2015年=100

		生 産		出 荷		在 庫	
		季節調整済 指数	前期比 (%)	季節調整済 指数	前期比 (%)	季節調整済 指数	前期比 (%)
2017年	10～12月期	107.8	0.7	107.4	0.3	109.1	18.7
2018年	1～3月期	108.3	0.5	107.5	0.1	105.9	▲ 2.9
	4～6月期	108.3	0.0	109.2	1.6	116.8	10.3
	7～9月期	106.0	▲ 2.1	104.4	▲ 4.4	95.9	▲ 17.9
	10～12月期	107.2	1.1	107.7	3.2	141.1	47.1
		原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)
2017年	10～12月期	109.8	1.6	109.4	▲ 0.8	104.7	2.6
2018年	1～3月期	107.5	1.5	107.8	2.0	95.7	1.1
	4～6月期	106.8	0.8	105.9	1.8	109.5	11.6
	7～9月期	105.8	▲ 1.0	104.9	▲ 2.6	101.3	4.4
	10～12月期	109.7	▲ 0.1	110.2	0.7	135.4	29.3

※在庫の数値は期末値。

全業種・主要8業種の動向 (2019年2月)

○ 全業種の動向

- (1) 生産指数は105.5(季節調整済)となり、前月と比べると、電子部品・デバイス工業、汎用・生産用機械工業などが上昇したが、金属製品工業、ゴム製品工業などが低下したため、総合で前月比0.8%低下(前年同月比3.5%低下)となった。
- (2) 出荷指数は107.0(季節調整済)となり、前月と比べると、電子部品・デバイス工業、化学工業などが上昇したが、食料品・たばこ工業、金属製品工業などが低下したため、総合で前月比0.3%低下(前年同月比2.7%低下)となった。
- (3) 在庫指数は107.4(季節調整済)となり、前月と比べると、金属製品工業、食料品・たばこ工業などが上昇したが、輸送機械工業、化学工業などが低下したため、総合で前月比20.8%低下(前年同月比6.7%低下)となった。

○ 主要8業種の動向

[生産]

業 種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄 鋼	1.2	▲ 6.5	特殊鋼冷間仕上鋼材、H形鋼、粗鋼 等
金 属 製 品	▲ 18.5	▲ 6.8	鋼管(ベンディングロールで成形したもの) 等
汎用・生産用機械	2.5	▲ 12.6	バルブ・コック、半導体製造装置 等
電子部品・デバイス	47.7	▲ 14.0	トランジスタ 等
輸 送 機 械	▲ 1.1	0.3	四輪自動車、鋼船、シャシー及び車体部品 等
窯業・土石製品	1.0	5.7	生コンクリート、セメント 等
化 学	▲ 2.9	3.9	ポリカーボネート、クレオソート油、カーボンブラック 等
食料品・たばこ	▲ 2.9	▲ 3.1	発泡酒(その他雑酒含む)、清酒、麺類 等
総 合	▲ 0.8	▲ 3.5	—

[出荷]

業 種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄 鋼	▲ 5.2	▲ 5.8	軌条・外輪、特殊鋼冷間仕上鋼材 等
金 属 製 品	▲ 23.6	▲ 7.9	鋼管(ベンディングロールで成形したもの)、飲料用缶
汎用・生産用機械	0.8	▲ 17.9	ショベル系掘削機、バルブ・コック、半導体製造装置 等
電子部品・デバイス	60.8	▲ 9.7	トランジスタ 等
輸 送 機 械	0.0	1.0	四輪自動車、鋼船、シャシー及び車体部品 等
窯業・土石製品	13.7	▲ 10.8	セメント、耐火れんが、生コンクリート 等
化 学	11.2	14.7	ポリカーボネート、医薬品、ビスフェノールA 等
食料品・たばこ	▲ 12.0	▲ 5.3	焼酎、発泡酒(その他雑酒含む) 等
総 合	▲ 0.3	▲ 2.7	—

[在庫]

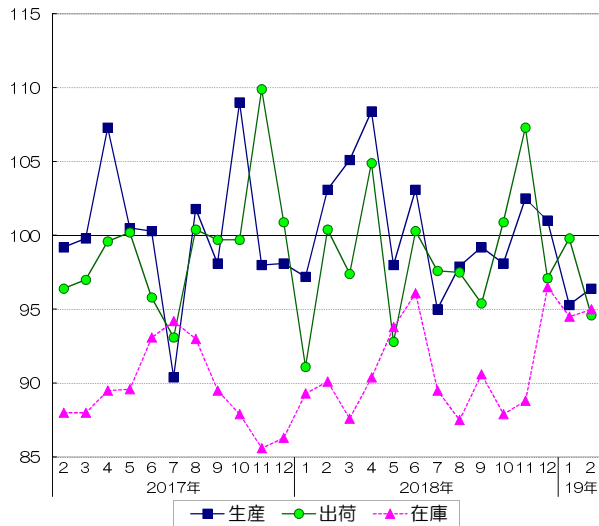
業 種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄 鋼	0.5	5.5	鋼半製品、軌条・外輪、特殊鋼冷間仕上鋼材 等
金 属 製 品	7.5	▲ 0.4	飲料用缶、ガス湯沸器 等
汎用・生産用機械	▲ 13.0	▲ 23.4	ショベル系掘削機 等
電子部品・デバイス	25.1	▲ 8.9	混成集積回路 等
輸 送 機 械	▲ 85.2	▲ 77.0	四輪自動車 等
窯業・土石製品	▲ 4.1	▲ 14.0	プレストレストコンクリート製品、ガラス製容器類、せっこうボード 等
化 学	▲ 6.0	12.8	ポリカーボネート、触媒 等
食料品・たばこ	4.5	3.9	ビール 等
総 合	▲ 20.8	▲ 6.7	—

(注) 前月比は季節調整済指数、前年同月比は原指数による。

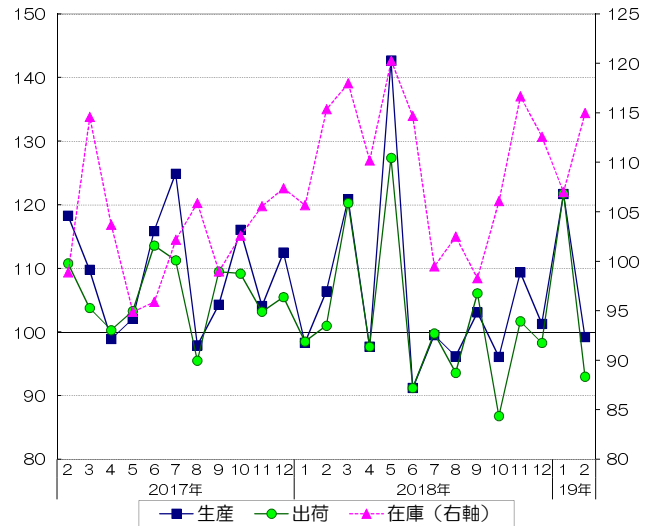
主要8業種別指数の推移（季節調整済・2015年=100）

（ ）内は、生産指数のウェイト

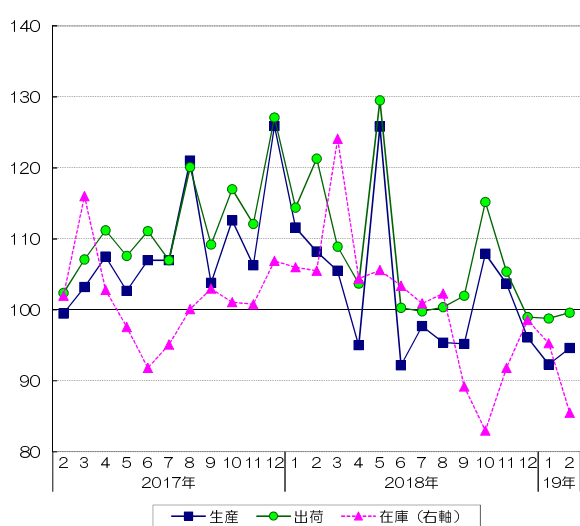
鉄鋼業（w=981.1）



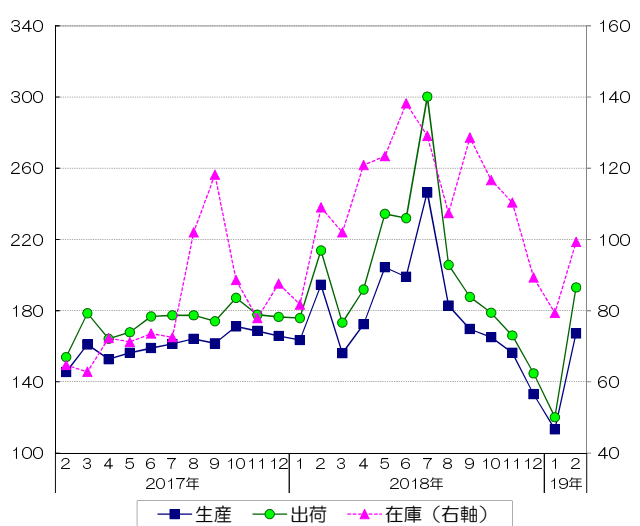
金属製品工業（w=501.5）



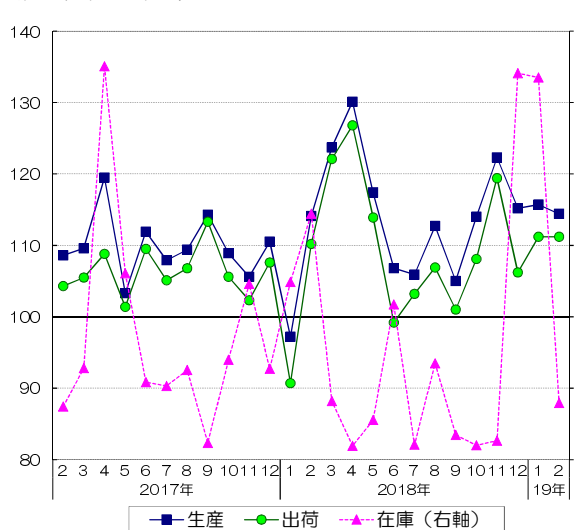
汎用・生産用機械工業（w=832.1）



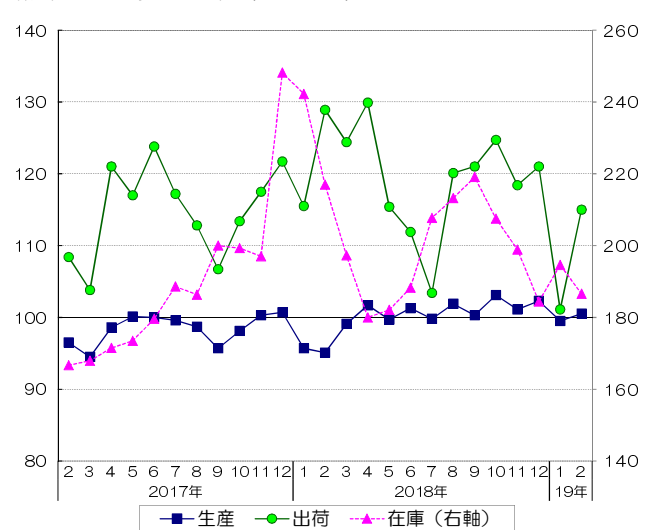
電子部品・デバイス工業（w=364）



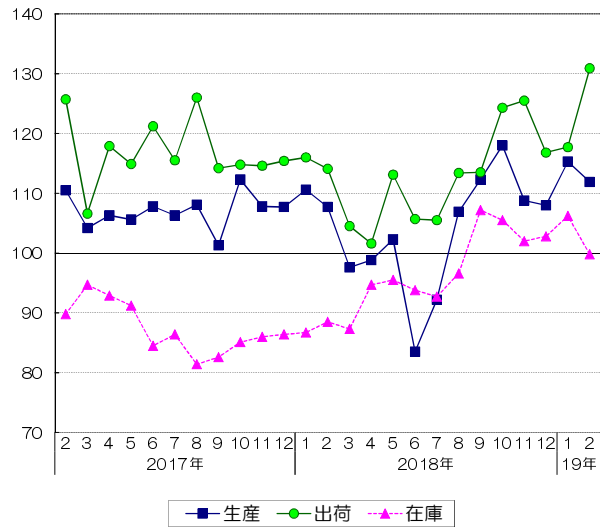
輸送機械工業（w=2024.8）



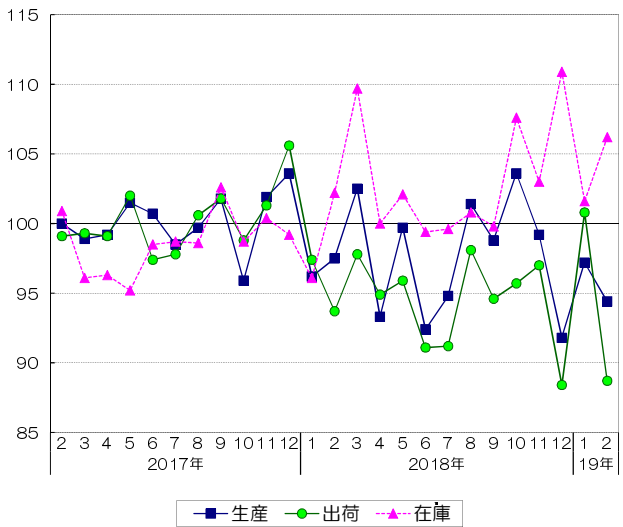
窯業・土石製品工業（w=593）



化学工業 (w=728.8)



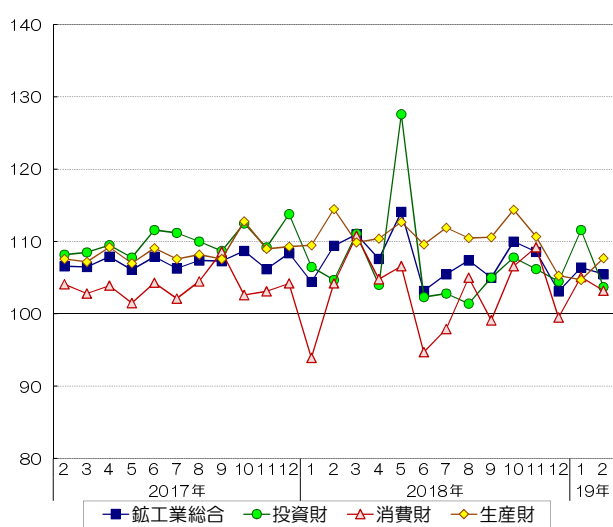
食料品・たばこ工業 (w=1714.9)



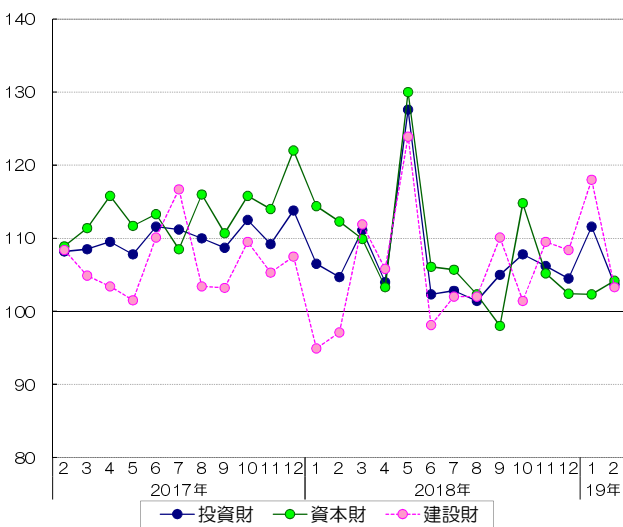
福岡県鉱工業生産指数財別の推移 (季節調整済指数・2015年=100)

() 内は、生産指数のウェイト

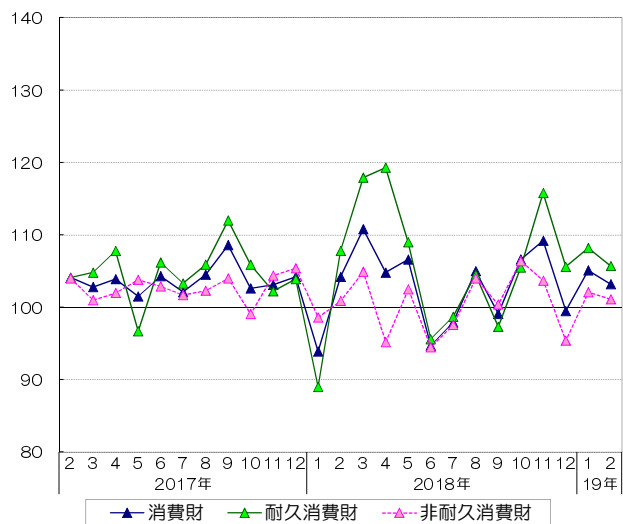
鉱工業総合



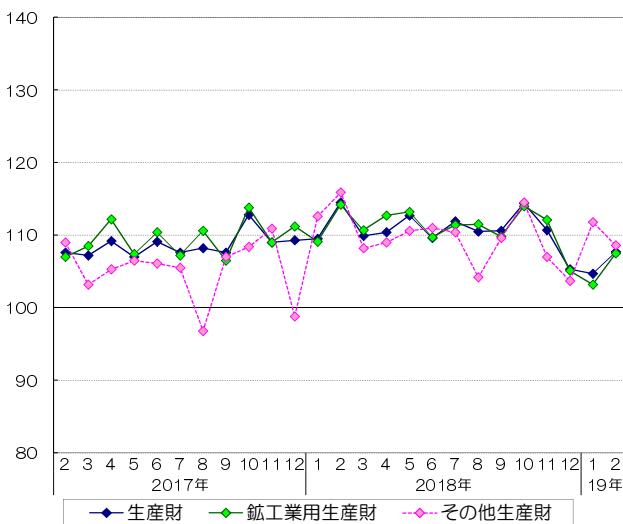
投資財 (w=1705.7)



消費財 (w=3334.9)



生産財 (w=4959.4)



平成27（2015）年基準 福岡県鉱工業指数月報
（2019年2月）

福岡県企画・地域振興部調査統計課
代 表 （092）651－1111

直 通 （092）643－3190
F A X （092）643－3192
e-mail chosa@pref.fukuoka.lg.jp